

(様式第3号)

(表面)

世帯調書										
申請者氏名						本人氏名				
未 熟 児 の 属 す る 世 帯 構 成	(1)世帯構成 員氏名	続柄	性別	生年月日	個人番号	職 業 (勤務先)	(2) 階層区分	(3) 所得割	(4) 備 考	
(5) 世帯外扶養義務者	氏名									
	住所									
	氏名									
	住所									

(裏面)

記載要領

- 1 「世帯構成員」とは、未熟児本人と生計を一にしている者をいいます。本人を含めて、全世帯員を記載してください。「扶養義務者」とは、父母、祖父母、養父母、兄弟姉妹、そのほか家庭裁判所で扶養の義務が負わされた叔父叔母等、民法（明治29年法律第89号）第877に定められている者です。
- 2 「階層区分」の欄には、未熟児本人、扶養義務者について、次により記号で記入してください。
 - (1) 現在生活保護法の被保護者又は中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律による支給給付受給者である場合（生活扶助のほか医療扶助等を受けている場合も含む）…………… a
 - (2) aに当たる場合を除いて、本年度（不明のときは、前年度）市町村民税が課税されていないか、又は免除になっている場合…………… b
 - (3) a又はbに当たる場合を除いて、本年度分（不明のときは、前年度分）市町村民税均等割の額のみのお世帯の場合…………… c
 - (4) a、b及びcに当たる場合を除いて、本年度分（不明のときは、前年度分）市町村民税所得割が課税されている場合…………… d
- 3 階層区分がdである者（未熟児本人の扶養義務者で市町村民税所得割を課税されている者）については、その所得割額を記入してください。
- 4 世帯構成員中、本人以外の児童が養育医療の給付を受け、又は受けることが決定しているときは、その旨を備考欄に記入してください。
- 5 「世帯外扶養義務者」の欄には、世帯構成員以外で現に未熟児本人に対して扶養義務者を履行している扶養義務者がいる場合にのみ記入してください。

注意事項

- 1 申請後給付が終了するまでの間に前記記載事項に変更が生じた場合は、大洲市長に届け出てください。
- 2 申請に必要な書類は、次のとおりです。
 - (1) 申請書
 - (2) 同意書
 - (3) 医師の意見書
 - (4) 世帯調書
 - (5) 関係書類（加入医療保険の被保険者又は被扶養者であることを証する書類及び子ども医療費受給資格証の写し）